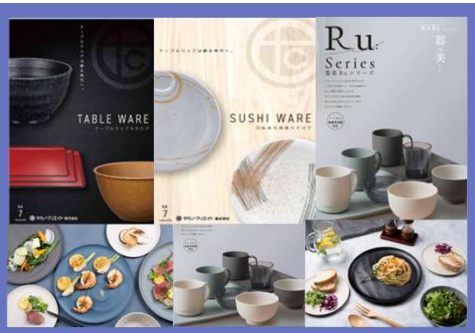
100億宣言　タカノクリエイト株式会社（製造業）



テーブルウェア・すし皿・プレート

○本社所在地：石川県加賀市宇谷町
○事業概要：業務用樹脂製食器他製造
○常時使用する従業員：72名
（2026年6月時点）
○現在の売上高：17億円
（ 2026年6月期）
○法人番号：4220001013272
○Web：https://takano-create.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ


代表取締役
小西　広大

加賀の手仕事と技術から生まれる器。

必要とされる企業から、世界に必要とされる企業へ。
私たちは「我々は必要とされる企業・人材となります」という経営理念のもと、お客様や地域と共に歩み、「タカノクリエイトと出会えて良かった」と感じて頂ける企業を目指してまいりました。これまで培った「塗り・加飾」の技術と信頼を礎に、生産体制の革新と海外市場への展開を進め、世界の外食産業を支える企業へと成長します。
売上高100億円への挑戦を、社員の成長と待遇向上、地域への貢献、そして次世代へ事業をつなぐ原動力とします。
「成長への道、日々挑戦」。 全社員が志を一つに、世界から必要とされる企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2037年に売上高100億円を達成します。
2026年の売上高約17.3億円を起点として、2029年に25億円、2032年に50億円、2037年に100億円を目指します。
国内の生産能力増強と海外向け輸出の拡大を先行させ、その後、海外現地生産・販売体制を構築することで、段階的な成長を実現します。

課題

当社の強みである塗装・加飾工程の生産能力拡大と高付加価値化、全量を外部調達する射出成型品の安定供給体制の構築が課題です。
また、事業規模の拡大に対応するため、生産・物流工程の省人化、在庫管理の高度化、海外市場の開拓、技術・経営人材の育成、国内外の複数拠点を統括する経営管理体制の整備が必要となります。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

① 塗装・加飾能力の増強と高付加価値化
② 第三工場の整備と生産・物流改革
③ M&Aによる射出成型品の供給力強化
④ 生産革新と商品開発力の強化
⑤ 海外市場の開拓と現地生産体制の構築

実施体制

① 社長直轄の全社横断推進体制
② 重点施策の推進とDX改革
③ 伝統技術の継承と人材育成
④ 経営管理の高度化と地域連携

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

100億宣言　タカノクリエイト株式会社（製造業）

売上高100億円実現に向けた具体的措置

＜目指す成長手段＞

① 塗装・加飾能力の増強と高付加価値化
競争力の源泉である「塗り・加飾」を強化し、拡大する顧客需要への対応と高付加価値化を推進します。2027年に2～3億円規模の拠点整備と設備増強を計画し、2029年の売上高25億円を目指します。

② 第三工場の整備と生産・物流改革
約10億円規模の投資により、塗装・加飾を核とする第三工場を整備します。生産能力の拡大に加え、QRコードによる在庫管理や自動倉庫等を導入し、生産・物流工程の省人化と効率化を推進します。

③ M&Aによる射出成型品の供給力強化
射出成型会社のM&Aや設備増強を検討し、既存取引先との連携も含めた素地の安定供給体制を強化します。塗装・加飾能力の拡大に対応する調達・生産基盤を構築します。

④ 生産革新と商品開発力の強化
AI検品・自動包装設備と商品開発ラボを活用し、品質保証と生産性の向上を図ります。新商品開発と加飾技術の高度化を通じて顧客の信頼と製品競争力を高めます。

⑤ 海外市場の開拓と現地生産体制の構築
国内製品の輸出拡大と海外新規顧客の開拓を進め、現地需要に対応した商品展開を推進します。ベトナム北部を第一候補に現地拠点を段階的に整備し、2037年の売上高100億円達成を目指します。

＜実施体制＞

① 社長直轄の全社横断推進体制
「100億円成長プロジェクトチーム」を設置し、生産・品質・営業・設計・人事・財務・経営企画が連携して推進します。

② 重点施策の推進とDX改革
国内拠点の増強、M&A、海外進出、生産・物流改革を重点施策とし、外部専門家も活用してDX化を推進します。

③ 伝統技術の継承と人材育成
山中塗の伝統に培われた塗装・加飾技術を継承し、若手人材の育成と組織力の強化を図ります。

④ 経営管理の高度化と地域連携
投資効果・収益性を継続的に検証し、自治体・金融機関と連携して持続的な成長を目指します。

